

授業科目 義肢実習 I (義手実習)

【担当教員名】 月城 慶一、東江 由起夫 他	対象学年	2	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【概要・一般目標：G10】

体験型義手を用いて各パーツの取付けと調節を行い、義手の適合評価と義手使用の練習指導を実習する。仮組み立てと仮あわせ、各パーツの取付と調節、義手の装着方法と義手使用の練習指導を実習する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 採型から適合評価までの一連の流れを説明できる。
2. ハーネス式能動義手を組み立てることができる。
3. 筋電義手を組み立てることができる。
4. 製作した義手の適合を多角的に評価し、適切に修正できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ハーネス式前腕能動義手	1, 2, 4	実習
2	ハーネス式前腕能動義手	1, 2, 4	実習
3	ハーネス式前上腕動義手	1, 2, 4	実習
4	ハーネス式前上腕動義手	1, 2, 4	実習
5	筋電義手	1, 3, 4	実習
6	筋電義手	1, 3, 4	実習
7		1～7	
8		1～7	
9		1～7	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版	2007・7,350円
その他の資料				

【評価方法】

レポート100%

【履修上の留意点】

欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。その際、遅刻2回で1回の欠席とする。

1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。